



創立30周年にあたって

当社は、平成元年7月1日、名古屋市交通事業の健全な運営に寄与することを目的とする株式会社として、名古屋市の出資により設立されました。

このたび、創立30周年を迎えることができましたが、これもひとえに、名古屋市交通局をはじめ、関係各位のご支援・ご協力、並びに、先輩諸氏のご尽力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

平成元年の設立時には、賃貸ビル管理などを行なう社員6名の小さな会社でしたが、その後、名古屋市交通局の有効活用資産の拡充や業務の外注化の拡大、当社独自事業の開拓などにより、順次、事業規模を拡大してまいりました。さらに、平成19年に社団法人名古屋市交通局協力会の事業を引き継ぎ、平成22年に名古屋地下鉄振興株式会社及び株式会社交通エンジニアリングと合併したことにより、市バス・地下鉄の運行や資産の活用にかかわる広範な業務を担当する会社となりました。

現在では、営業本部としてICシステム部と販売事業部、サービス事業本部として広告事業部と乗車券環境部、不動産事業本部として管理部と施設部、技術本部として整備部、そして総務・経理を担当する総務部の8部の体制となり、社員数は、正社員からパート社員まで会社全体では約360名を擁する規模になっております。

今後につきましては、名古屋市の外郭団体として、また、名古屋の都市交通を支える会社として、日々の業務を安全・確実に行なうことがまずなにより大切であります。

また、競争性の導入が進む名古屋市との契約をこれからも勝ち取ってゆくとともに、名古屋駅地区や栄地区で進められている街づくり、ICカードや出改札システム等で進んでいる技術開発など、社会の動きに対応しそれを社業の発展につなげながら、会社の将来を託す社員の育成に力を注いでまいります。

今後とも、市民・利用者の皆さまから信頼され、名古屋市の重要なインフラである市バス・地下鉄を支える存在であり続けられるよう、社員一丸となって努力してまいりますので、引き続き皆さまのご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年7月

株式会社 名古屋交通開発機構
代表取締役社長 前田 務